

ゆんゆん×めぐみん



この貧乏しい乳房に爆乳を！



ストーリーページ134枚  
絵差分138枚

全272枚



ゆんゆん!



え？  
なに!?

新たなる『爆裂魔法』の  
実験台にしてやります

紅魔族、  
こうまぞく

生まれつき魔法使いとして  
高い才能を持つ種族。



女性の紅魔族は、高い魔力の影響か一部を除けば  
圧倒的な美貌を持っており、その発育は他の種族を凌駕する。

バストとヒップは100cm越えが当たり前、  
ウエストはやせ過ぎない程度に引き締まっている。

グラマラスなスタイルが男の目を引く、少女の名は「ゆんゆん」

いわゆるボンツキュッボンツの出るところは出て締まるところは締まった、いかにも男が好きそうな体。容姿端麗なだけではない、彼女は紅魔族きっての天才、しかし天才すぎる故に高嶺の花なのだ。



その結果、ゆんゆんにはまともな交友関係と  
言えるような相手がいなかった。

いわゆる《ぼっち》体質だ。

一見痴女に見える、ゆんゆんの装い。  
これもすべて「お友達を作るため」だ。

しかし、どれもズレていた。

胸元を開ければ  
人が寄ってくるかと耳にした。

んたふんわっ!

パンツも穿かずにレース状の透けた  
スカートを着けば人の目を釘付けにできる。

そういった眉唾物の情報を鵜呑みにし、  
むしろに近寄り難い様相になってしまった。

おっおっ

おっおっ



は？  
めぐみん!?

はたはた3カッ!

はたはた  
はたはた

はたはた



大きな帽子を被りマントを羽織った  
如何にも《魔女》という出で立ちの少女、

名は「めぐみん」



エクスプロージョン  
爆裂魔法の使い手にしてその才能は  
「ゆんゆん」に勝るとも劣らない。

貧相な胸とは対極的な大きなお尻が特徴。  
悪い言い方をすれば下半身デブ、良い言い方をすれば超安産型。  
ヒップは100cmを優に超える。





肉付きがいいだけではない、骨盤から大きいガツシリとした下半身。

骨格からしての本当の意味での安産型だ。そのお尻を支える脚も太く、いかにも丈夫そうだが、太いが故に短く見える。

はっ  
っしり!!

おち


おち

おち

おち

上半身はもやし、下半身はブタ。

めぐみんは、この凸凹な体にコンプレックスを抱いていた。すべてはこの貧相な胸が悪いのだと。



よりもよってめぐみんの周囲の女性は  
皆、胸が豊満であった。

それがめぐみんのコンプレックスを  
より加速させた。



セクスプローション  
《爆乳魔法》!!

え!?

なにになになに!?





さあ 見せるのです！

その無駄にデカイ乳を  
さらに大きくした姿を！

まじまじと見せなさい！  
私の才能の証を！！

へへへ！

？

ケホケホ！

ってあれ？  
何よコレ煙だけ？

フクフク...

フクフク...



ゆんゆんの股間には  
相応しくない物が生えていた。

それは《男性器》<sup>ペニス</sup>だった。

夢であってほしいという儚い願い。

しかし、脈拍に合わせて鼓動する感覚は、  
間違いなく自分の体<sup>ゆんゆん</sup>の一部だ！







え?  
え?

い?  
おどろき

カッ  
カッ

おどろき  
おどろき  
おどろき

これじゃ《爆乳魔法》じゃなくて  
《爆根魔法》じゃないですか  
当てが外れました



めぐみん！ なによコレ——っ！

こんなんじゃ余計に  
お友達が作れないじゃないの！！

いいじゃないですか

ゆんゆんはソレ男性器が有ろうが  
無かろうが万年ぼっちですよ




じゃ…私はこれで  
帰りま〜す

待って！

責任取ってよめぐみん!!  
私をこんな体にして！





ちよ!  
!?

何すんですか  
エロぼっち女!

許さないわよーっ！

放してください！！

わん  
わん  
わん

わん  
わん  
わん  
わん  
わん

わん  
わん  
わん

わん  
わん  
わん  
わん  
わん



知らねーですよ！

強く生きてください！

こんな体じゃ  
ますますぼつちに  
なっちゃうじゃない！















ゆんゆん？

この穴…に入りたい…!!

めぐみん…  
よく見たらすごくエッチなお尻…



モ!! モ!!







放してください ゆんゆん!

おっ!  
ちよ...っ 入れないで!

んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん











は…初めて!  
なんてだろう…  
凄く嬉しい!

何…?  
この感情!



はあ…っ  
はあ…っ

い…入れられちゃいました…  
初めてだったのに…!!

はあ…っ  
はあ…っ

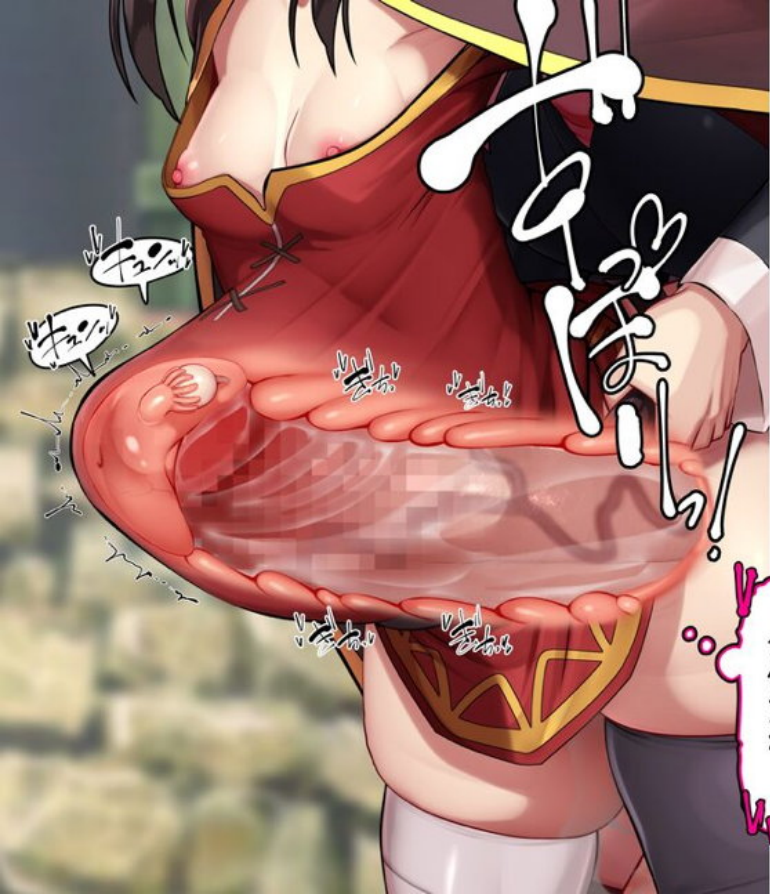




ヤバイです…  
足が浮いてるから結合部に  
体重が集中します…っ

乳も無駄にデカイのに  
こっちまで無駄にデカイんですね









体をこんなに  
痙攣させて…  
私のおちんちんで  
イってくれた…♡



めぐみん…  
また…イったの？

う…うるさいですね！  
いいから早く人気のない所に…















お腹の中でペニスが  
痙攣してます…っ

それにさつきよりも  
カタい…っ!?!  
もしかして…



ゆんゆん…?  
どうしたんですか?

はあ…  
はあ…

L





やめてくださいー!

デキちやいますよ!

射精する気じゃないですよね!?

ま...まさか...



わかんないけど...

多分...その...































で...でも

この大きさなら  
アケアケと笑ええ  
あの二人にも勝てるかもです!

私の《新・爆裂魔法(乳)》は  
間違いなかったようですね!  
やはり私は天才ですっ!







はあ...っ  
気持ちいい♡  
これが...セックス♡

万年ぼっちの私が...  
セックスしてる...♡

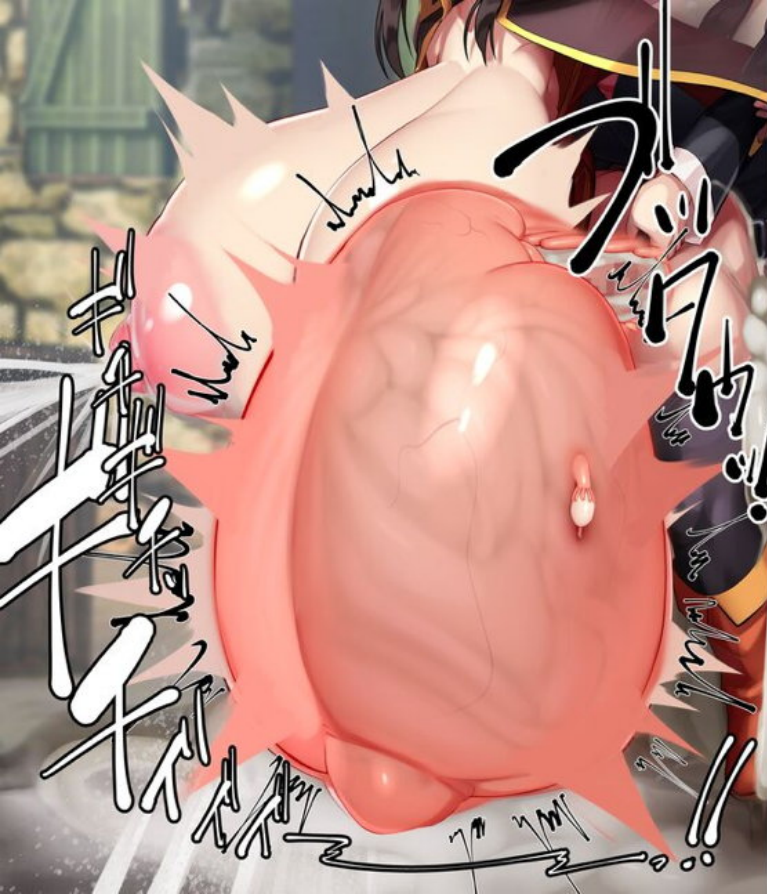
























お腹…重すぎる…う  
おっぱいも…う  
大きくなり過ぎです…



はあ…っ はあ…っ  
こんなこと独りぼっち  
じやできないもん

おっぱい…  
おっぱい…  
おっぱい…

おっぱい



Yarai...



ヤライ...

お...お腹が...っ  
重すぎて動けません...

どたぶん!


ブルン!!





お？

こんなところに  
チビツ子窃盗犯が転がってるぞ



うへへなにこのお腹…

この前の私より  
下品なんじゃない？

な…なんて無様で  
醜い姿なんだ…

う…羨ましい!!



カズマさん!?

カ...カズマ!?

ようゆんゆん



ブル...!

ア...!

とた...!





ん？  
何のいふん…

ところでめぐみん  
お前俺たちに  
謝ることがあるよなあ？

え…  
なな…  
なんの事ですか…

アッ  
アッ  
アッ



アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ



そんな魔法があるんですね…

一生に一回しか使えないんだ

その魔法の「開発費」が  
ちと問題だね

一生に一回…?  
ウソです 普通に  
何回も

はあ?



ゆんゆんちゃんよお  
そのチビツ子が  
お前さんにかけてた《爆乳魔法》なんだが  
ちよつと特殊な魔法でな



ゆんゆんちゃんよお

はあ?  
はあ?





めぐみん!  
あなたなんてことを!

カズマの野郎! なに企んで  
やがるんですかコイツ!

100万!?  
あの魔導書は  
たったの1万です!

た...たしかに...自分では買えなかったので  
カズマの貯金からちよつと拝借しましたが  
そんな大金では....

アツノ  
アツノ

アツノ  
アツノ

私たちの全財産が、  
これからどうやって  
暮らしていけばいいの、

女神なのに住む家  
すらなくなっちゃうわ、

くっ！

オークやゴブリン相手に  
体を売るしかないのか、  
だがそれも悪くない！

























うおおお！ 安いな〜！  
いいぞお！ こんな無様なストリップショーは  
地獄に行っても見れんぞ！



は？ あたしするときより  
高いんだけどなんて？

1000エリスだよお嬢さん  
寄ってらっしゃい見てらっしゃい！

お？ なんだ〜見世物か〜  
お兄さんや見物料いくらかい？





よし！  
人が集まってきたぞ

へえーなんか  
面白そうじゃん

さわ...  
さわ...

あれ人間か一応...

さわ...  
さわ...



さわ...  
さわ...

なんだなんだ？  
なんだあの  
肌色の球体

さわ  
さわ  
さわ



なるほど...  
そうやって稼ぐんですね!

私はむしろ10エリス  
ぐらいで扱われないぞ!

ちよつとダクネス  
私のとき100エリス  
だったんだけど...どう思う?



は...は...は...

こりやあ珍しいな  
マジモンのふたなりか!

この2人紅魔族か?  
確かに奇行が目立つ種族だが

は...は...  
は...は...

は...は...  
は...は...







今作んなきゃ……!

作る……  
赤ちゃん……

だから私に……!



ズル……  
ズル……  
ズル……

繁殖……そうか……!  
この機を逃したら繁殖の機会なんか  
ぼっちのゆんゆんにはないかもしれない……



一生分の子種を  
注ぎ込む気なんだ!



ん、ん!!

ん、ん!!











まいどあり！  
見物料は一人  
10000エリスね！

せわ…  
下敷きになって子も  
スゲー腹だな！  
つてか腹かアレ？

あ、の射精量も  
魔力の高さゆえか？

紅魔族に変人が多いとは  
聞いたことはあるが  
ここまで変人とはな  
ふたなりまているとはなあ！  
玉も竿もデケーな







松の子供が産まれました!!!

厚めオマケ!!!

アッ!!!

アッ!!!

こいつ女として産まれてきたこと忘れてないですか!?











自分をイカせまくるベニス。  
腹が膨れるほどの射精。

もはや、当初の目的など<sup>巨乳化</sup>どうでもよくなっていったが、  
皮肉にも今のめぐみんの体は子育てに適した体だった。



一方、めぐみんの中でも  
ゆんゆんの評価に変化が起こっていた。  
メスは優秀なオスに惹かれるものだ。







それはまるで縄張りの主張。

獣の本能！

「この穴はオレの物だ」と主張するように、  
己の分身をめぐみんの膣に叩き込む。  
めぐみんに己の形と、遺伝子を刻み込むように。





















うおー  
すげー儲かった

えー！

くらくらくらっ

つ…次は私で  
やってくれないか！

100万から  
先は数えてない！

大儲けじゃん！  
すごい！！

なら私はタダで  
輪されても構わないな！



どうしたチビツチ

幸せが：頭とお腹の中で  
「爆裂」しています！  
今なら最高の《爆裂魔法》を  
撃てそうです！



お？



エクスプロージョン…






Large stylized white sound effects or onomatopoeia, including a large 'ん' (n) and 'う' (u) character, and a 'うっ!' (u!) character at the bottom.



ギョギョ〜!!



めぐみん!?

ゆんゆん!



ど…どうしたの!?

「どうした」じゃないですよーっ!

デキちゃったじゃないですか!

ゆんゆんの赤ちゃん!!





責任とってください！

しよ…しよがないわねー！  
めぐみんにはお友達…じゃなくて

「ご主人様」の私がないとダメだもんね！

ぼっちじゃなくなったからって  
調子に乗らないでください！

ずっと友達が欲しかったゆんゆん。

ついに来てきた人間関係は友達を超え、  
恋人さえ超え、夫婦ですらない。

純粹な生殖本能で繋がった雄と雌の関係。

つが  
番이었다!



え？  
あ…大きく  
なってる

↑  
↑  
↑

おっぱい3つ！

そうだ！  
見てください！  
私の「おっぱい」を！



もっとまじまじと見なさい！  
母乳だってもうこんなに！

おっぱいも私のほうが上ですからねー！

おっぱい  
おっぱい  
おっぱい

おっぱい  
おっぱい  
おっぱい

おっぱい  
おっぱい  
おっぱい

おっぱい  
おっぱい  
おっぱい





あ…

わんわん

ぽんぽん

ゆんゆんの事は  
一生尻に敷いてやりますよ！  
ってなに勃起させてんですかーっ！



仕方ないですね〜!  
その無駄にデカイ精子工場を  
空っぽにしてあげますよ♥

ごめん…ちよっと  
興奮しちゃった…♥

制作:かわはぎ亭





































































































































































































































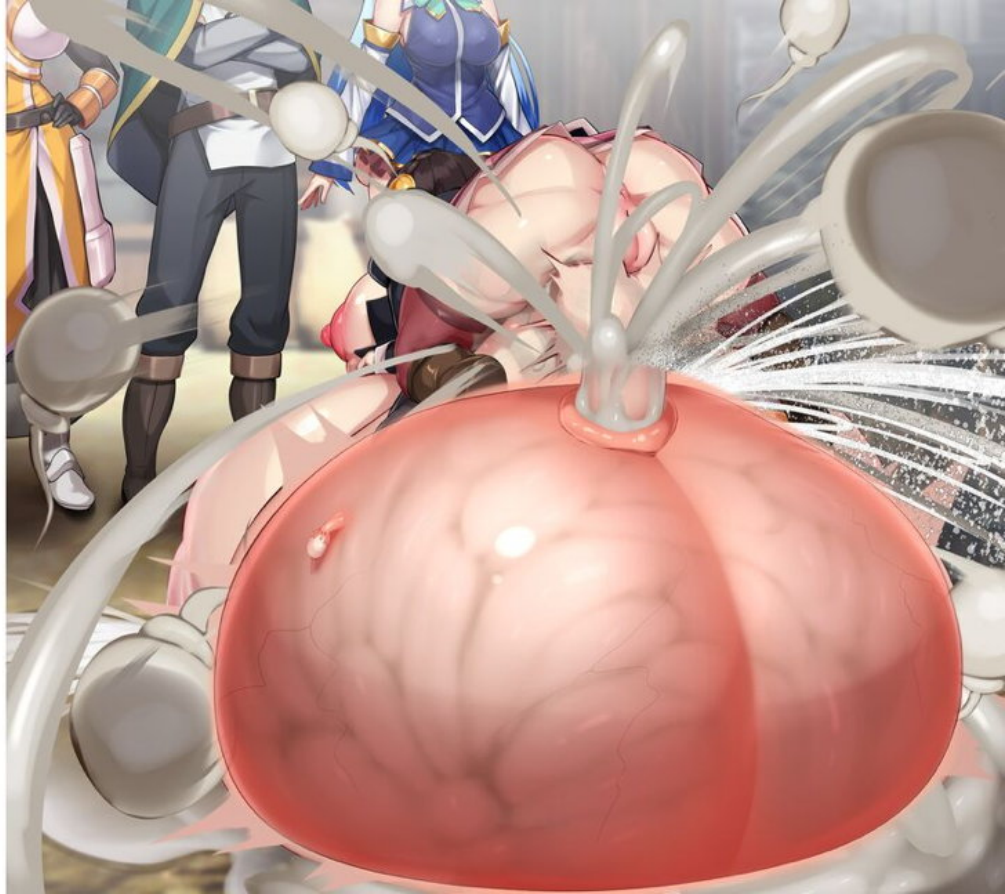




















厚めオラァ!!

松の子供!!

こいつ女として産まれてきたこと忘れてないですか!?

オラァ!!

オラァ!!

